



## コベルコ建機株式会社

### プロフィール

- 社名：コベルコ建機株式会社
- 設立：平成11(1999)年10月
- 所在地：(東京本社) 東京都品川区東五反田2-17-1  
TEL：(03) 5789-2111  
(広島本社) 広島市佐伯区五日市港2-2-1  
TEL：(082) 943-5321
- 代表者：代表取締役社長 藤岡 純
- 資本金：160億円
- 従業員数：1,156名(グループトータル 6,419名)
- 事業内容：建設機械、運搬機械の製造、販売  
ならびにサービス
- 売上高：3,110億円(2014年度)



### 高い品質と環境性能で未来を支える

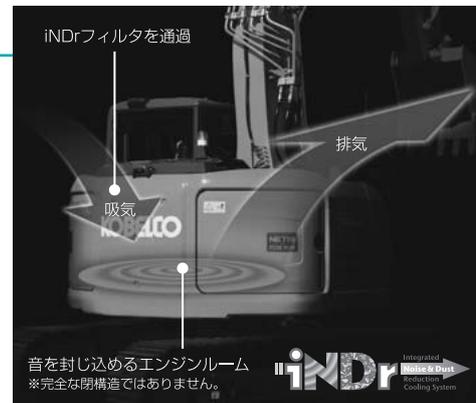
神戸製鋼が1930年に国産大型電気ショベル第1号を生産して以来、80有余年建設機械を製造。1999年に神戸製鋼から独立してからはコベルコ建機らしい先進技術に磨きをかけ、油圧ショベルの専門メーカーとして挑戦を続けている。まずはコベルコ製品の一端を紹介しよう。

#### ●世界に誇る技術力①

##### 静音性No.1! 極低騒音技術「iNDr」

「iNDr」はノイズ低減とダスト除去の機能を備えたコベルコ建機独自の冷却システムで、運転音の圧倒的な静かさで好評を得ている。吸気口から排気口までを1本のダクトに見立て、その内部にエンジンルームを閉じ込める独自の構造が特徴。

超低騒音(国土交通省の超低騒音型建設機械基準)を下回る静かさを達成し、コベルコ建機はそれを独自に「極低騒音」と呼んでいる。



#### ●世界に誇る技術力②

##### 世界初のハイブリッドショベルを開発

環境にやさしい次世代の建設機械として期待されるのが省エネ、CO<sub>2</sub>削減に大きく寄与するハイブリッドショベル。2006年春、フランスで開催された展示会に世界初のハイブリッドショベルを出展、2010年11月には環境省の地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞している。



## 地域との共栄に向かって

事業活動を行っているさまざまな地域において社会・地域活動を行っている。地域と互いに支え合いながら、地域に根ざした企業であり続けるコベルコ建機グループの姿勢がうかがえる。

### ●理科の出前授業（広島）

「子どもの理科離れ、製造業離れに歯止めをかけ、広島を技術者の畑とし、地域の活性化を図りたい」との活動方針のもと、広島市内の小学校で「理科の出前授業」を2010年から続けている。2014年6月には、広島県発明協会より継続的な取り組みが評価され表彰された。



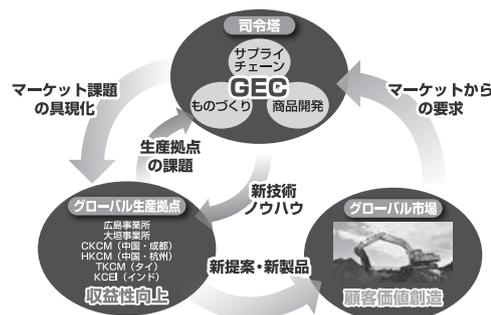
### ●慶興神鋼小学校への支援（中国・成都）

四川大地震の復興支援として再建した慶興神鋼小学校へは、現在もさまざまな形で支援を続けている。2014年も新入生にリュックサックやTシャツを贈呈。中国政府や同校からも活動を高く評価されている。



## 優位性ある技術を鍛え、進化と挑戦を続ける

開発力とものづくり力といった技術の優位性をグローバルビジョンの根幹に据えるため、グループ全体の生産および開発の最適化を狙ったGEC（グローバルエンジニアリングセンター）と最高水準の生産性と競争力を備えた新工場を広島市五日市地区に設立。「Smart&Clean!」をコンセプトに世界最高水準の安全性、品質、生産性を目指している。



### ●グローバル事業

2013年にはアメリカ・オランダに販売会社を、2014年にはバーレーンに中東事務所を設立し欧米エリアでのシェア拡大を目指している。また、中国・タイ・インドに加え北米でも工場建設が進められており、「低騒音、低燃費のコベルコ製品」は全世界に活躍の場を広げている。



(担当：菰下)